

5/28（火）教育長を訪問

世羅高等学校の生徒が姉妹校交流について報告します！

世羅高等学校の生徒10名が、今年3月に米国ニューヨーク州にあるソートン・ドノヴァン校に短期留学を行い、ホームステイや授業参加、文化施設での見学・研修等を通じて交流を深めました。

世羅高等学校とソートン・ドノヴァン校は平成22年1月に姉妹校提携を締結して以来、毎年相互に短期留学生を派遣し、今回が10回目の派遣となります。両校のこれまでの交流や短期留学の成果等について、代表生徒が教育長に報告します。

1 教育長訪問について

- (1) 日時 令和元年5月28日（火）16:30～17:00
 (2) 場所 県庁東館4階 教育長室
 (3) 出席者 2年 やまぐち 山口 のん 乃音 3年 かねひろ 金廣 ゆうた 裕太
 教頭 ながおか 長岡 なおひろ 直寛 指導教諭 よどかわ 淀川 さちこ 幸子
 教諭 おかの 岡野 まちこ 真知子



【食事会の様子】

2 短期留学の内容について

今回の留学に際して、「日本の高校生と米国の高校生の学校や日常生活に対する意識を比較する」という課題を持って臨みました。現地で授業を受け、アメリカのスタイルでの学習を体験し、生徒との交流を深めました。



【音楽の授業の様子】

3 ソートン・ドノヴァン校との姉妹校提携について

ソートン・ドノヴァン校は、ニューヨーク州ニューロッシェル市にある私立の学校で、日本の小学生から高校生にあたる児童・生徒が学んでいます。1901年に創立され、100年を超える歴史をもつ伝統校です。世羅高等学校OB・OGやNPO法人世羅国際交流教育ネットワークの協力で、平成22年1月11日に姉妹校提携を締結しました。

今年度は、ソートン・ドノヴァン校からフレミング校長と短期留学生が、6月25日（火）から7月6日（土）まで世羅高等学校を訪問します。



【フレミング校長と記念撮影】